

令和7年度 科目履修生募集要項

※出願方法は、「インターネット出願」と「紙の出願書類での出願」のいずれかの方法で出願可能

1	＜在学期間＞ 在学期間は原則として1年間です。ただし、所定の継続手続にて更に1年間延長して在学することができます。 2年目の在学継続及び科目の追加登録手続の詳細は、個別に通知しますので、継続希望の方は必ず手続を行ってください。 継続には、継続履修費等の納入が必要です。
2	＜履修単位数の上限＞ 履修申請可能な上限単位数は、初年度30単位、在学継続時に30単位の2年間で最大60単位の履修申請が可能となります。 なお、科目履修生は、年度途中で科目を追加・変更することはできません。 特に教員免許状取得希望者で、出身の大学・短期大学等で修得した単位の不足分を本学で補う場合、不足単位の確認は本人の責任において行い、教育委員会、又は出身の大学・短期大学等に問い合わせをしてください。 免許申請時に単位不足が生じた場合も、本学では責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
3	＜履修可能科目の範囲＞ 履修可能科目は、「令和7年度 科目履修生 履修可能科目一覧表」に掲載された科目に限られます。 一覧に掲載のない教育実習・教職実践演習等は履修できません。教育実習・教職実践演習・介護等体験を希望する方は大学既卒の方であっても正科生(教職生)として入学してください。 上記のほか、科目履修生は正科生とは異なり履修制限等があるため、必ず「令和7年度入学要項」にて確認の上、出願してください。
4	＜科目の申請＞ 「令和7年度 科目履修生履修申請書」に必要事項を記入し、他の出願書類とともに提出してください(記入方法等は『入学要項』P. 18参照)。
5	＜教材(テキスト)の購入について＞ 履修する科目の教材は入学後、所定の手続を経て各自で購入します(有料)。 入学後に在学生用ポータルサイトに教材販売価格一覧が掲載されますので、申込請求用紙と相当金額の為替を同封して申し込んでください。
6	＜スクーリング(メディア授業含む)の受講＞ スクーリングを受講するためには「令和7年度 科目履修生履修申請書」にて履修を申請し、さらに入学後にスクーリングの受講申込及び受講料納入が必要です。 ※科目履修生は「スクーリング(メディア授業含む)併用試験方式」(『入学要項』P. 34参照)での履修はできません。
7	＜入学諸費用の納入＞ 入学諸費用は、同封の所定用紙「令和7年度 科目履修生用入学登録カード」を用いて、銀行の窓口から一括納入してください。 ※各金融機関のATM、インターネットバンキングの利用可(『入学要項』P. 26, 27参照)。 納入金額は、選考料等48,000円＋(履修申請単位数×5,000円)です。
8	＜学科(専攻)選択＞ 科目履修生もいずれかの学科(専攻)に所属する必要があるため、8学科(専攻)のうちいずれか1つを選択して、「令和7年度 科目履修生履修申請書」の該当箇所を○で囲んでください。 特に、教員免許状取得希望者は、選択した学科(専攻)により取得できる教科が限定されますので、注意してください。
9	＜日本大学通学課程(学部又は大学院)に在学中の方へ＞ 該当者に対しては一部学費を免除しております(短期大学部生は除く)。 希望者は出願前に通信教育部入学課(03-5275-8933)までご連絡ください。
10	＜インターネット出願＞ 令和7年度入学からインターネット出願ができるようになりました。インターネット出願サイトへのアクセスは、以下のとおりになります。時間は全て日本時間です。詳細については、別紙「インターネット出願マニュアル」を参照してください。 [アクセス可能日時] 令和7年1月27日(月)9:00～4月10日(木)23:59
11	＜その他＞ 科目履修生としての在学期間を修了した後、正科生として入学する際に、科目履修生として修得した科目・単位を認定する制度があります。希望する場合は、以下の条件がありますので留意が必要です。 ①認定単位は30単位を上限とする。 ②認定できる科目・単位は、学年・学科(専攻)に応じた卒業所定単位に算入できるものに限る(教職に関する科目や配当学年が異なる科目等の卒業所定単位に算入できない科目を除く)。 「令和7年度 科目履修生履修申請書」は各自で控えを取っておいてください。

令和7年度 科目履修生 履修可能科目一覧表

- 1 科目履修生は、下表に記載した科目のみ履修が可能です。
- 2 科目修得試験の時間割は下表のとおりです。科目修得試験は年4回実施していますが、入学初年度に受験できるのは、最大3回となります。1回の試験で各時限から1科目ずつ計4科目まで受験が可能です。したがって入学初年度は、12科目分まで受験が可能です。ただし、スクーリングやメディア授業で単位修得する場合にはこの限りではありません。この時間割を考慮した上で、履修登録した科目が1年間で修得できるよう心掛けてください。
- 3 ＊印の科目は、同一内容でありながら学部・学科(専攻)によって科目コード・科目名が異なりますので留意してください。教職希望者で当該科目を履修する場合は、『コース履修の手引』を参照し、確認してください。希望した学部・学科(専攻)で履修できない科目を申請した場合、本学にて修正させていただきますので、御了承ください。

科目修得試験対象科目(試験時間割)

第1時限 (10:00～11:00)			第2時限 (11:20～12:20)			第3時限 (13:10～14:10)			第4時限 (14:30～15:30)		
科目コード	科目名	単位	科目コード	科目名	単位	科目コード	科目名	単位	科目コード	科目名	単位
B10700	哲学	4	B10900	倫理学	4	B11100	歴史学	4	B10800	論理学	4
B11200	文化史	4	B11000	宗教学	4	B11400	美術史	4	B11300	文学	4
B11700	政治学	4	B11500	法学	4	B11600	社会学	4	B11800	経済学	4
B11900	数学	4				B12000	生物学	4	B12300	科学史	4
B12100	心理学	4				B12200	統計学	4			
C10100	英語Ⅰ	2	C10300	英語Ⅲ	2	C10200	英語Ⅱ	2	C10400	英語Ⅳ	2
C10500	英語Ⅴ	2							C10600	英語基礎	2
D10400	ドイツ語Ⅳ	2	D10200	ドイツ語Ⅱ	2	D10300	ドイツ語Ⅲ	2	D10100	ドイツ語Ⅰ	2
E10400	フランス語Ⅳ	2	E10200	フランス語Ⅱ	2	E10100	フランス語Ⅰ	2	E10300	フランス語Ⅲ	2
F10300	中国語Ⅲ	2	F10100	中国語Ⅰ	2	F10200	中国語Ⅱ	2	F10400	中国語Ⅳ	2
G10100	日本語Ⅰ	2	G10300	日本語Ⅲ	2	G10400	日本語Ⅳ	2	G10200	日本語Ⅱ	2
			H10200	保健体育講義Ⅱ	1				H10100	保健体育講義Ⅰ	1
K30100	民法Ⅱ	4	K20100	憲法	4	K30300	民法Ⅳ	4	K20200	民法Ⅰ	4
K30400	民法Ⅴ	4	K30200	民法Ⅲ	4	K30500	商法Ⅰ	4	K20300	刑法Ⅰ	4
K30800	刑法Ⅱ	4	K30600	商法Ⅱ	4	K30900	行政法Ⅰ	4	K30700	商法Ⅲ	4
K31000	行政法Ⅱ	4	K31300	労働法	4	K31400	知的財産権法	4	K31100	国際法	4
K31200	国際私法	4	K31700	刑事訴訟法	4				K31500	税法	4
K31600	民事訴訟法	4	K31900	日本法制史	4						
L20100	政治学原論	4	L30300	政治思想史	4	L30100	行政学	4	L30200	国際政治学*	4
L30500	西洋政治史	4	L30700	外交史	4	L30600	東洋政治史	4	R32700	国際政治論*	4
						L30800	地方自治論	4	L30400	日本政治史	4
M20200	国文学概論	4	M30100	国文学史Ⅰ	4	M20100	国文学基礎講義	4	M20300	国語学概論	4
M30400	国語学講義	4	M30800	国文学講義Ⅳ(近世)	4	M30200	国文学史Ⅱ	4	M30300	国文法	4
M30500	国文学講義Ⅰ(上代)	4	M30900	国文学講義Ⅴ(近代)	4	M31000	国文学講義Ⅵ(現代)	4	M30700	国文学講義Ⅲ(中世)	4
M31500	漢文学Ⅰ	4	M31400	国語音声学	4	M31600	漢文学Ⅱ	2			
						M31900	文章表現法	4			
N20200	英文文法	4	N20100	イギリス文学史Ⅰ	4	N20400	英語文学概説	4	N30100	イギリス文学史Ⅱ	4
N30400	英文文Ⅰ	2	N30500	英作文Ⅱ	2	N30300	英語史	4	N30200	アメリカ文学史	4
N30700	英語学概説	4	N30600	英語音声学	4	N31000	スピーチコミュニケーションⅡ	2	N30900	スピーチコミュニケーションⅠ	2
N31500	英米事情Ⅰ	2	N31300	放送英語	2	N31200	英米文学特殊講義	4			
			N31700	異文化間コミュニケーション概論	2	N31400	新聞英語	2			
						N31600	英米事情Ⅱ	2			
P30100	宗教学基礎講義	4	P20200	西洋思想史Ⅰ	4	P20100	哲学基礎講義	4	P30400	宗教学概論	4
P30300	哲学概論	4	P30200	倫理学基礎講義	4	P20300	東洋思想史Ⅰ	4	P30600	西洋思想史Ⅱ	4
P31000	哲学特殊講義	4	P30700	東洋思想史Ⅱ	4	P30500	倫理学概論	4	P31300	科学哲学	4
P309S0	日本思想史Ⅱ	4				P30800	日本思想史Ⅰ	4	P312S0	倫理学特殊講義	4
Q30200	日本史概説*	4	Q20100	日本史入門	4	Q20300	西洋史入門	4	Q20400	考古学入門	4
K32200	日本史概論*	4	Q30400	西洋史概説*	4	Q30100	史学概論	4	Q30300	東洋史概説*	4
Q30500	考古学概説	4	K32400	西洋史概論*	4	Q31100	東洋史特講Ⅱ	4	K32200	東洋史概論*	4
Q31000	東洋史特講Ⅰ	4	Q30600	考古学特講Ⅰ	4	Q31700	古文書学	4	Q30900	日本史特講Ⅱ	4
			Q30800	日本史特講Ⅰ	4				Q31200	西洋史特講Ⅰ	4
R20100	経済学原論*	4	R20300	経済学概論	4	R20200	経済史総論	4	R30100	経済学史*	4
L20200	経済学原論Ⅱ	4	R30500	日本経済史	4	R30800	農業経済論	4	L13300	経済学説史*	4
R31000	日本経済論	4	R30700	経済政策総論*	4	R31600	地方財政論	4	R30300	価格理論	4
R31400	経済開発論	4	L31500	経済政策*	4	R32100	社会政策論*	4	R30600	西洋経済史	4
R31700	租税論	4	R30900	工業経済論	4	L31600	社会政策*	4	R31100	国際経済論	4
R31800	金融論	4	R312S0	アメリカ経済論	4	R32200	労働経済論	4	R313S0	中国経済論	4
R32600	経済地理学*	4	R32000	経済統計学	4	R32300	情報概論	4	R31500	財政学総論*	4
S32200	経済地理*	4				R32800	外国史概説*	4	L31400	財政学*	4
						S33300	外国史*	4	R31900	貨幣経済論	4
S30700	交通論	4	S20100	商学総論	4	S30500	マーケティング	4	S30300	商品学	4
S30800	証券市場論	4	S20200	経営学	4	S30600	保険総論	4	S30400	貿易論	4
S31000	商業政策	4	S20300	簿記論Ⅰ	4	S30900	広告論	4	S311S0	金融機関論	4
S32800	会計学	4	S20200	商法	4	S31200	国際金融論	4	S31400	商業英語Ⅱ	2
			S32000	観光事業論	4	S31300	商業英語Ⅰ	2			
			S32700	中小企業論	4	S32100	商業史	4			
T10100	現代教職論	2	T20100	教育の社会学	2	T10200	教育原論	2	T21900	地誌学*	4
T20400	国語科教育法Ⅱ	2	T20200	教育制度論	2	T20800	社会科・公民科教育法Ⅱ	2	T22000	地誌学概論*	4
T20600	社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2	T23100	発達と学習(新免)	2	T24000	教育方法・ICT活用論	2	T22500	かな書法	2
T21000	英語科教育法Ⅱ	2	T23700	社会科・公民科教育法Ⅰ(新免)	2	T22200	人文地理学概論	4	T22800	政治学概論	4
T21200	国語科教育法Ⅱ	2	T22300	自然地理学概論	4	T22400	漢字書法	2	T23300	教育課程論	2
T21300	道徳教育の理論と方法	2	T22900	地理指導	4	T23200	特別支援教育概論	1	T23500	国語科教育法Ⅰ(新免)	2
T23400	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2	T30100	国語科教育法Ⅲ	2	T30200	国語科教育法Ⅳ	2	T23600	社会科・地理歴史科教育法Ⅰ(新免)	2
	地理学概論(地誌を含まず)	4	T30300	英語科教育法Ⅲ	2	T30400	英語科教育法Ⅳ	2	T23800	英語科教育法Ⅰ(新免)	2
T22600	法学通論*	4							T23900	商業科教育法Ⅰ(新免)	2
T22700	法学概論(国際法を含む)*	4							T30500	生徒指導・進路指導論	2
									T30600	教育相談	2
U20100	学校経営と学校図書館	2	U20200	学校図書館メディアの構成	2	U20300	学習指導と学校図書館	2	U20400	読書と豊かな人間性	2
U20500	情報メディアの活用	2									

科目履修生番号

令和7年度 科目履修生履修申請書

● ☐ 内を消えないペン，又はボールペンで記入してください。また，希望する学科・専攻及びコースを○印で囲んでください。

学科・専攻		氏 名
法律・政治経済・国文学・英文学 哲学・史学・経済・商業		
履修希望コース（該当者のみ選択）		本学通信教育部における過去の在籍の有無
教職コース	司書教諭コース	有 ・ 無

科目履修生として教職コースを履修する方は下記を記入してください。

取得方法 (いずれかに○)	1 学歴を基礎資格として取得 2 他教科免許状を取得 3 実務経験年数を基礎に上級免許状を取得 4 隣接校種の免許状を取得
不足単位及び科目等の 教育委員会での確認	年 月 日（ 都道府県 ）教育委員会で確認いたしました。

履修申請科目（科目修得試験対象科目から選択すること）

科目コード	科目名	単位数	試験時間割	科目コード	科目名	単位数	試験時間割
			限				限
			限				限
			限				限
			限				限
			限				限
			限				限
			限				限

申請単位数	単位
-------	----

入学諸費用の内訳

選 考 料	10,000円	} ①48,000円
登 録 料	30,000円	
補助教材費	5,000円	
試 験 料	3,000円	

科目授業料（単位数×5,000円） ②

--

 円

合 計 (①+②)

--

 円

(指定振込用紙の金額欄に上記合計金額を記入してください)

私が貴学に申請する科目は，上記科目に相違ありません。

署 名	
-----	--